

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成25年度 講義要目(シラバス)

科目名	生命工学先端演習
英文名	Advanced Practice on Life Engineering
学部学科	先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	夏目 亮

目的概要	原則、第一年次から受講することとする。各学生の指導教授の下に、学生の研究の進捗度に合わせて、将来の研究のための調査や具体的な課題を設定して研究を行う。実施方法等は研究課題によって決定する。具体的な実施にあたっては指導教員と十分に議論すること。また、この科目の評価は、具体的な実施方法や研究の進捗状況などによって決められる。
教科書名	特に指定しない。学生が自ら検索するようにする。研究の進捗状況に応じて紹介することもある。
参考書名	特に指定しない。学生が自ら検索するようにする。研究の進捗状況に応じて紹介することもある。
評価方法	実験方法の組み立て方、実験結果の分析過程、プレゼンテーション技術などについて、習熟度を総合的に評価する。具体的には、適切な実験手順であるか、実験試料の取り扱いやデータ収集の方法および精度についての検討がなされているか、データの分析が的確であるか、情報の提示技術が身に付いているかなどを総合的に評価する。
テーマ・内容	時系列に沿って本演習の授業計画をたてることは難しいが、必要に応じて以下のような項目の演習を行う。 1) 実験計画立案のための情報収集と問題点の分析 2) 概略実験計画および詳細実験計画の立案 3) 実験手順および方法の検討と評価 4) 実験試料の取り扱い 5) 実験データ計測計画立案と計測機器の取り扱い 6) 実験データ収集と整理 7) 実験データ分析と評価 8) 実験遂行上の安全対策検討 9) 実験報告書作成と問題解決に必要な分析力の養成 10) 学会論文報告
E-Mail address	<a href="mailto:natsume@mail.dendai.ac.jp">natsume@mail.dendai.ac.jp</a>
履修上の注意事項・学習上の助言	計画的に研究を進め、学会等で発表を行いつつ、博士学位論文を作成していく。具体的な指示は教員から行う。